

# 子宮頸がんワクチン (以下HPVワクチン) の 接種期限が迫っています！ 続報！



急がないと！  
間に合わない！



## 【HPVワクチン定期接種に関して】

定期接種対象年齢は小学校6年生～高校1年生相当の女子です。

## 【高校1年生は11月末頃までに1回目の接種を！】

高校1年生を対象に、HPVワクチン接種勧奨の案内が届いたと思います。HPVワクチンは合計3回接種する必要があります。

ワクチン接種間隔は各注射毎に設定されており、2種類の注射（サーバリックス®・ガーダシル®）のうち、**ガーダシルのみ**3回接種がまだ可能です。初回接種から1ヶ月後に2回目、2回目から3か月の間隔を置いて3回目の接種を行います。現在高校1年生の方は令和3年3月末までであれば公費で接種可能（無料）です。

ただし、12月末は各病院の年末休暇と重なるため、**12月に2回目を接種できる日の1か月前まで**に初回接種しなければ、定められた期限内に3回の公費接種ができなくなります。接種される病院の年末休暇日程を確認してからご予約して下さい。期限を過ぎたあとは有料接種となります。くれぐれもご注意ください。

もし来年3月までに3回目がないと合合わなかったとしても、4月以降、自費での接種は可能です。

それ以前の方も対象年齢になったらなるべく早く接種を開始しましょう。